

中小企業信用保険法第2条第6項の規定による認定申請書 (①)

令和 年 月 日

久留米市長 あて

事業所住所

事業所名

代表者

印

私は、_____ の発生に起因して、現在、金融取引の正常化のために資金調達が必要となっており、かつ、下記のとおり売上高等も減少しております。こうした事態の発生により、経営の安定に支障が生じておりますことから、中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1. 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2. 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$(B-A) \div B \times 100$

減少率 _____ % (実績)

(認定要件：減少率 $\geq$ 15%)

A：信用の収縮の発生における最近1か月間の売上高等

_____ 円

B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

_____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100$

減少率 _____ % (実績見込み)

(認定要件：減少率 $\geq$ 15%)

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等

_____ 円

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

_____ 円

3. 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

番号 第 ー 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 久留米市長 原口 新五 印

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、危機関連保証の申込みを行うことが必要です。

(2024.4.1)

(申請書：中小企業信用保険法第2条第6項の規定の添付書類①)

売上高等比較表

(イ) 売上高実績

A (売上高等 実績)		B (売上高等 実績)	
最近1か月	金 額	前年同月	金 額
年 月	円	年 月	円

$$\text{減少率} = \frac{(B-A)}{B} \times 100 = \boxed{} \% \geq 15\%$$

(ロ) 売上高見込み

C (売上高等 見込み)		D (売上高等 実績)	
今後2か月間	金 額	前年同期間	金 額
年 月	円	年 月	円
年 月	円	年 月	円
合 計	円	合 計	円

(A+C)	円	(B+D)	円
-------	---	-------	---

$$\text{減少率} = \frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100 = \boxed{} \% \geq 15\%$$

令和 年 月 日
上記につき相違ありません。

事業所住所
事業所名
代表者

印